

令和7年度養老溪谷周辺の地域づくりに関する調査事業に係る質問・回答

No.	質問日	質問	回答
1	説明会	「仕様書（４） 養老溪谷の未来を描く戦略協議会の運営補助」について、招聘する専門家に対する報償費の金額は県が指定するのでしょうか。	協議会に招聘する専門家の報償費について、最終的な金額は専門家とご調整いただきたいと思います。現時点では1万円程度を想定しています。
2	説明会	「仕様書（４） 養老溪谷の未来を描く戦略協議会の運営補助」について、協議会は既に一回開催しているとの話があったが、議事録は開示できますでしょうか。	議事録の一部について、（別紙1）のとおりに公開いたします。
3	11月11日	養老溪谷の未来を描く戦略協議会の名簿を公開いただきたいです。	（別紙2）のとおりで。
4	11月11日	提案書の文字ポイントは10、5～12Pの間であればよいでしょうか。	提案書の文字ポイントについて、指定はありません。
5	11月11日	大容量ファイル送信サービスは無料のものでも利用可能でしょうか。	お使いいただく大容量ファイル送信サービス等に指定はありません。
6	11月11日	「仕様書（４） 養老溪谷の未来を描く戦略協議会の運営補助」「キ」について、「次年度に実施すべき調査事項を整理し、協議会において提案すること。また、提案した事項については、当該地域の関係者が実施できるよう伴走することを想定すること。」とありますが、次年度に実施すべき調査事項や提案であり、「次年度の伴走することを想定」とあるが、どのように考えればよいでしょうか。 （次年度継続して採択される保証がないので、伴走者として残れる保証がなく、それでも今年度の提案に含めるべきなのか、あるいは採択後に提案したほうが良いのか判断に迷う）	地域づくりとは、10年ないしはそれ以上の年月をかけて取り組んでいく必要があると考えており、また、長期間に亘ってディレクションしていただける特定のプレイヤーが地域にコミットしていただくことが重要であると考えています。 本項目は上記の考え方を反映させているものであり、次年度以降においても地域にコミットし、地域が事業を実施するにあたって伴走をしていただきたいと思います。 なお、協議会に提案していただく内容について、次年度以降に実施する主体は、協議会メンバーなどの地域の事業者等を想定しています。 また、ご質問にある「次年度継続して採択される保証がないので、伴走者として残れる保証がなく、それでも今年度の提案に含めるべきなのか、あるいは採択後に提案したほうが良いのか判断に迷う」に関しまして、仕様書の同項目には「上記（1）～（3）で調査・分析、整理した内容を基に、10年後程度先を見据えて、地域の目指すべき姿やエリアのコンセプトを提案するとともに、次年度に実施すべき調査事項を整理し、協議会において提案すること。」と記載がございますので、今年度中に協議会へ提案をしていただく必要がございます。
7	11月12日	見積書の価格は評価対象となるでしょうか。	審査基準は「募集要項」に記載されているとおりです。 なお、「経費の妥当性」についても審査の対象となっております。
8	11月12日	千葉県への謝金に関する規定について、共有を頂けますでしょうか。	本事業における協議会に招聘する専門家への謝金を念頭に置いているかと思料いたしますが、本県において、今回の事例にそのまま適用できるような規程等はございません。 なお、参考として、特定の委員会等の委員への報酬等は「特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例」に記載のとおりとなっております。
9	11月12日	「企画提案に関する調書」に表紙や目次を作成する場合、ページ数制限20頁以内に含まれるでしょうか。	表紙や目次も含まれます。
10	11月12日	「企画提案に関する調書」は募集要項にA4判、20ページ以内との注意事項がありますが、A3判用紙をA4判二枚分として使用可能でしょうか。	データでご提出いただく際に、各ページがA4判となるようにしていただければ問題ありません。
11	11月12日	提案書の宛先は右記でよいでしょうか。⇒千葉県商工労働部観光政策課 新たな観光推進室	問題ありません。
12	11月12日	応募提出書類①～⑤については20ページ以内の提案書（横式）としてまとめて提出してもよいでしょうか。	問題ありません。
13	11月12日	「仕様書（４） 養老溪谷の未来を描く戦略協議会の運営補助」において、専門家1名を招聘する予定となっておりますが、具体的にどの分野の方にご講演をいただきたいか、イメージがあれば教えてください。	「（4）養老溪谷の未来を描く戦略協議会の運営補助 エ 招聘する専門家」で招聘する専門家については、県で指定いたします。 「（4）養老溪谷の未来を描く戦略協議会の運営補助 オ 勉強会の実施」で招聘する専門家については、契約後に、地域の課題を踏まえて、協議会メンバーと協議しながら決定いたします。
14	11月12日	協議会と勉強会の予定している所要時間を教えていただけますでしょうか。	協議会の想定所要時間は、準備等含めて3時間を見込んでおります。 また、勉強会の想定所要時間については、準備等含めて2時間程度を想定しています。

会議等結果報告書	
1 会議名	第 1 回 養老溪谷のみらいを描く戦略協議会
2 日 時	令和 7 年 9 月 3 0 日 (火) 1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0
3 場 所	MUJI BASE OIKAWA
4 出席者	協議会メンバー
<p>5 概 要</p> <p>協議会にて諮った各議案については、以下のとおりであった。</p> <p>●会長・副会長の選任について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長は秋葉氏（喜代元）、副会長は鈴木氏（川の家）が就任。 <p>●ナイトタイムコンテンツについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施する方向で合意。（人数、開催方法など詳細については継続して協議） <p>●山や川を活用した新たなコンテンツ造成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンセプト案の中から以下の 2 案を選定。 「五感を調律する、リセット溪谷。」 「時を旅する、溪谷ノスタルジア。」 ・今後は、コンテンツ造成に向けた調査などを実施する方向で検討を進める。 <p>●域内モビリティ、その他のモビリティについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モビリティ（4 輪、トゥクトゥクなど）について、将来的な導入に向けて検討。 <p>●養老溪谷観光協会の事務局強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施体制（新規職員の採用）については保留。 ・職員の採用は、観光協会としての収支計画をきちんと整理し、事業運営に必要な人数と人件費を勘案した上で採用するべきとの意見が出たことから、引き続き検討していく。 	

(別紙 2)

No.	所属
1	市原市観光振興課
2	大多喜町商工観光課
3	喜代元
4	川の家
5	滝見苑
6	老川地区開発協議会
7	(株)こがね
8	(株)わくわくカンパニー大多喜
9	東日本旅客鉄道(株)
10	小湊鐵道
11	いすみ鐵道
12	和食 清恵
13	(有)フルフィルアセンション
14	(株)良品計画
15	(同)開宅舎
16	おつかいをたのまれる宿-BoBuchi-
17	千葉大学
18	千葉銀行
19	ちばぎん商店
20	ちばぎん総合研究所
21	千葉県観光物産協会
22	千葉県商工労働部観光政策課
23	千葉県環境生活部自然保護課
24	千葉県農林水産部農地・農村振興課
25	千葉農業事務所
26	夷隅農業事務所
27	夷隅土木事務所
28	君津土木事務所
29	市原土木事務所